

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	1次評価のみ対象外
------	----	----	------	-------	-----------

コード	名称	区分	コード	名称			
131	情報セキュリティ対策事業	会計	01	一般会計			
52	高度情報化に対応した地域と市役所をつくる	款	02	総務費			
2	電子市役所の構築	項	01	総務管理費			
		目	09	情報化推進費			
		細目	104	情報システム管理経費			
		細々目	05	セキュリティ対策管理経費			
基本計画該当頁	183	コード	40400	担当者	松村賢次	連絡先	22 - 9625
行大大綱の重点事項番号		担当部署	情報政策課	氏名		(内線)	2140

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
職員	(対象件数)	セキュリティ対策により伊賀市の情報資産が守られる
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
本年度事業内容	重要情報流出を防止するためのセキュリティ対策サーバ等の保守管理	状況変化等 19年度よりスパムメール及びスパイウェア対策システムを導入

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
セキュリティ対策	式	目標 実績	目標 実績	1	1
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		

運営体制

1 運営主体	人 千円
委託先	
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
セキュリティ対策、スパムメール等排除率	排除件数約800件 / 1日のスパムメール等件数約800件	%	目標 実績	目標 実績	100	100
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	行政事務を執行するためには必要である
有効性	4	セキュリティが確保される
達成度	4	計画どおり達成できている(システム導入により1日1000通程度あったメールが200通程度になった)
効率性	4	経費削減の余地はない

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	現状のまま実施する

年度	進捗状況	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)												
	委託	システム開発業務委託			3,136	システム開発業務委託			6,263	電算機保守点検委託料	12	月	213	電算機保守点検委託料	12	月	2,551
	工事	電算機借上料	1	月	80	電算機借上料	6	月	2,850	システム保守委託料	12	月	3,346	システム保守委託料	12	月	3,346
										システム開発業務委託料			578	電算機借上料	12	月	6,054
	進捗率(%)	事業費計(A)															
	事業投入人員	人件費(B)															
	フルコスト(A)+(B)	3,216				9,113				10,191				11,951			

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	3,216	9,113	10,191	11,951
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	3,216	9,113	10,191	11,951
	計	3,216	9,113	10,191	11,951
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				